

平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月5日

上場取引所 大

上場会社名 カネコ種苗株式会社

コード番号 1376 URL <http://www.kanekoseeds.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金子 昌彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役財務部長

(氏名) 長谷 浩克

TEL 027-251-1619

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	32,757	3.9	233	△51.8	299	△44.5	177	△36.8
24年5月期第3四半期	31,525	△1.9	484	△38.9	539	△35.7	280	△42.0

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 329百万円 (10.2%) 24年5月期第3四半期 299百万円 (△43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	15.12	—
24年5月期第3四半期	24.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	29,232	12,398	42.4	1,055.37
24年5月期	37,233	12,315	33.1	1,048.28

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 12,398百万円 24年5月期 12,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	9.00	—	12.00	21.00
25年5月期	—	9.00	—		
25年5月期(予想)				12.00	21.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	4.1	1,450	△5.2	1,500	△6.9	900	4.2	76.61

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社ベルデ九州
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期3Q	11,772,626 株	24年5月期	11,772,626 株
② 期末自己株式数	25年5月期3Q	24,265 株	24年5月期	23,925 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期3Q	11,748,475 株	24年5月期3Q	11,660,575 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興に伴う特需のプラス要因があるものの、欧州債務危機や新興国経済の成長鈍化、長期に亘った円高などから輸出が低迷するなどのマイナス要因に苦しんでまいりました。しかしながら、昨年末より、円高は正や政府の経済対策への期待を背景に株価の回復や企業収益の持ち直し予想が多くみられるなど、先行きに幾分明るい兆しが見られております。

また、国内農業の状況は、原発事故による風評被害から脱却できず、また青果価格の低迷、今冬の厳しい寒さなどが農家経営をますます不安定にしております。

こうしたなか、当社グループの業績は、売上高327億57百万円で前年同四半期比12億32百万円（3.9%）増となりましたが、利益面では営業利益2億33百万円で前年同四半期比2億51百万円（51.8%）減、経常利益2億99百万円で前年同四半期比2億40百万円（44.5%）減、四半期純利益1億77百万円で前年同四半期比1億3百万円（36.8%）減となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

種苗事業

種苗事業においては、タマネギ種子が天候不順などにより生産が不調となったことから販売数量が確保できず売上減となったものの、永年性牧草地の更新需要に伴い牧草種子の売上が増加したことや、レタス種子が水耕栽培需要等で、また、カボチャ種子の輸出が伸長し、売上高43億15百万円で前年同四半期比4.8%の増収となりました。

花き事業

花き事業においては、営利栽培農家向けトルコギキョウ種苗やスターチススニアータ苗が売上増となったものの、従前から続く家庭園芸用品への需要低迷が、この春先の低温により拍車がかかることとなり、売上高48億27百万円で前年同四半期比3.8%の減収となりました。

農材事業

農材事業においては、主要取扱商品の農薬が、秋には病害虫の発生が少なかったことや、青果安による農家の防除意欲の低下で需要低迷となり、加えて、春先の低温により予約受注が遅れるなど、たいへん厳しい状況となったものの、前期まで連結子会社であった株式会社ベルデ九州を吸収合併したことに伴い、未連結であった同社の平成24年4月～5月の業績数字を今期連結したことなどにより、売上高140億46百万円で前年同四半期比1.5%の増収となりました。しかしながら、需要低迷の影響による販売価格の低迷などにより採算性は厳しいものとなりました。

施設材事業

施設材事業は、養液栽培システムの完工が当第3四半期連結累計期間は少なかったものの、農材事業同様、株式会社ベルデ九州を吸収合併した上乘せ分が増収要因となったことに加え、顧客ニーズを捉えた営業活動の効果によりシェアアップし、売上高93億22百万円で前年同四半期比11.4%の増収となりました。

造園事業

売上高2億44百万円で前年同四半期比32.6%の増収となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末における「資産の部」の残高は、292億32百万円となり、前連結会計年度末と比較して80億1百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

また「負債の部」の残高は、168億33百万円となり、前連結会計年度末と比較して80億84百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

「純資産の部」の残高は、123億98百万円で前連結会計年度末と比較して微増となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、震災復興需要に伴いイチゴ向け等の養液栽培プラントの完工売上高が、第4四半期に集中して計上される見込みであるなどのプラス要因があるものの、前回発表予想では、対前期増益との見込みに反し、第3四半期連結累計期間までの業績が、前頁の状況で減益となっていることを勘案して、平成25年1月7日の平成25年5月期第2四半期決算短信で公表いたしました前回予想を、下表のとおり変更いたします。

平成25年5月期通期連結業績予想数値

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	53,500	1,700	1,750	1,000	85.12
今回修正予想 (B)	53,500	1,450	1,500	900	76.61
増減額 (B-A)	—	△250	△250	△100	—
増減率 (%)	—	△14.7	△14.3	△10.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年5月期)	51,406	1,529	1,610	863	74.01

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は連結子会社でありました株式会社ベルデ九州を平成24年6月1日付で吸収合併したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,247,543	2,263,098
受取手形及び売掛金	20,635,198	11,913,501
商品	5,209,188	5,870,727
その他	1,560,778	1,464,878
貸倒引当金	△65,547	△42,121
流動資産合計	29,587,161	21,470,083
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,144,432	4,144,432
その他（純額）	1,817,845	1,812,224
有形固定資産合計	5,962,278	5,956,657
無形固定資産		
投資その他の資産	113,914	96,970
その他	1,587,343	1,782,480
貸倒引当金	△16,915	△73,786
投資その他の資産合計	1,570,428	1,708,693
固定資産合計	7,646,621	7,762,321
資産合計	37,233,782	29,232,404
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,827,378	11,853,823
短期借入金	2,085,000	2,765,000
未払法人税等	311,008	3,900
その他	1,336,667	843,539
流動負債合計	23,560,055	15,466,263
固定負債		
退職給付引当金	1,053,139	1,069,438
役員退職慰労引当金	208,880	211,947
その他	95,809	85,913
固定負債合計	1,357,828	1,367,299
負債合計	24,917,883	16,833,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,267	1,491,267
資本剰余金	1,765,206	1,765,206
利益剰余金	9,054,201	8,985,091
自己株式	△14,116	△14,343
株主資本合計	12,296,559	12,227,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,339	171,619
その他の包括利益累計額合計	19,339	171,619
純資産合計	12,315,898	12,398,841
負債純資産合計	37,233,782	29,232,404

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
売上高	31,525,134	32,757,204
売上原価	26,242,430	27,522,501
売上総利益	5,282,703	5,234,702
販売費及び一般管理費	4,798,359	5,001,485
営業利益	484,344	233,217
営業外収益		
受取配当金	35,893	26,810
受取家賃	39,842	43,887
その他	11,926	21,374
営業外収益合計	87,663	92,071
営業外費用		
支払利息	25,627	23,579
投資事業組合運用損 為替差損	1,871	969
その他	9	827
営業外費用合計	32,632	25,939
経常利益	539,375	299,349
特別利益		
投資有価証券売却益	641	—
特別利益合計	641	—
特別損失		
投資有価証券売却損	2,256	1,377
固定資産処分損	658	3,136
特別損失合計	2,914	4,513
税金等調整前四半期純利益	537,101	294,835
法人税等	248,521	117,225
少数株主損益調整前四半期純利益	288,579	177,609
少数株主利益	7,639	—
四半期純利益	280,940	177,609

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	288,579	177,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,425	152,003
その他の包括利益合計	10,425	152,003
四半期包括利益	299,005	329,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	291,456	329,613
少数株主に係る四半期包括利益	7,548	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至平成24年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	造園 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	4,116,175	5,018,073	13,834,660	8,371,599	184,627	31,525,134
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,746	36	1,005	13,417	—	54,204
計	4,155,921	5,018,109	13,835,665	8,385,016	184,627	31,579,338
セグメント利益又は損失（△）	484,965	△183,431	431,886	321,882	△7,778	1,047,524

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,047,524
全社費用（注）	△563,180
四半期連結損益計算書の営業利益	484,344

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年6月1日 至平成25年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	造園 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	4,315,413	4,827,950	14,046,641	9,322,315	244,885	32,757,204
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34,610	2,384	1,202	7,407	3,776	49,379
計	4,350,023	4,830,334	14,047,843	9,329,722	248,661	32,806,583
セグメント利益又は損失（△）	509,784	△177,700	148,891	313,564	1,661	796,200

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	796,200
全社費用（注）	△562,983
四半期連結損益計算書の営業利益	233,217

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。